

## 地(学)区社協 研修会

# あれこれ

### ～ よりよい取組みを目指して ～

佐伯区内には平成31年3月時点で16の地(学)区社協があり、見守りやふれあい・いきいきサロン、まごころ弁当などさまざまな取組みが、展開されています。

新たな知識や技術の習得、地域の皆さんの声を聞き、共有し今後の取組みのあり方を考えたりするため、研修会や反省会などを開催し、取組みの充実を目指しています。今回は平成31年3月に開催された研修会を紹介いたします。

### “まごころ” をこめて

## 五日市観音西地区社協 (まごころ弁当ボランティア研修会)

広島市保健所の出前講座を利用して“まごころ弁当ボランティア研修会”を五日市観音西地区社協が平成31年3月8日(金)に開催しました。

まごころ弁当とは、気がかりな一人暮らし高齢者等を対象にした見守り配食の取組みです。地区のボランティアが手作りしたお弁当を、原則第2・第4金曜日に配食しています。定期的にお弁当を持って訪問することで、見守りにも繋がっています。

今回の研修では、基本的な手洗いの仕方や消毒の仕方などを学びましたが、毎年様々な内容で研修会を行っています。講習会の後は、1年間の活動を振り返る反省会を行い、訪問先で聞いた声などをもとに意見交換を行いました。

こうして取組みを振り返ることは、何のための取組みか確認するだけでなく、今後、取組みを続けていくための励みになっています。こういったことを通し、長く取組みを続けていきたいと思えます。



### 私たち皆で 考えます

## 湯来地区社協 (いきいきサロン研修会)

去る平成31年3月4日(月)に“いきいきサロン研修会”を湯来地区社協が開催しました。

“ふれあい・いきいきサロン”は、地域の皆さんの交流を深め、地域の取組みを豊かなものにしていくためのつながりづくりの場になっています。

今回の研修会では、「地域共生社会」等、これからの地域の取組みのポイントになることを学び、グループワークを通じて、これからどのような湯来地区になったらいいかを参加者皆で考えました。グループワークは、皆さん熱心に話をされ、大変盛り上がりしました。

自分たちの住みたい“まち”のあり方について、住民の皆さんで考えていくことができ、実りの多い研修会になりました。これからもこういった場面を増やし、地域の皆でこれからのまちづくりについて考えていきたいと思えます。



平成31年度

# 重点事業



## 佐伯区社協事業計画

### 地区社会福祉協議会への支援

地区社会福祉協議会の近隣ミニネット、ふれあい・いききサロン、地区ボランティアバンクの活性化のため、ボランティアきっかけ講座の開催等、「地域の担い手づくり」を進めます。また、福祉のまちづくりプランの策定支援、地区社会福祉協議会の拠点整備・活用促進を図り、地区社会福祉協議会の活動体制の強化を進めていきます。自主防災会、町内会連合会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会等が連携して進めていく「避難行動要支援者避難支援事業」における要支援者への支援体制づくりに協力します。さらに、地域高齢者交流サロン、地域介護予防拠点整備（百歳体操等）、住民主体型生活支援訪問サービスを活用して、地域の取り組み推進を図る地区社会福祉協議会等を支援します。

### 高齢者・障がい者・児童への支援

高齢者・障がい者・子育て中の母親の仲間づくり活動を支援するとともに、民生委員児童委員協議会等と連携し、「いじめ・虐待110番」活動に取り組み、高齢者・障がい者・児童への虐待防止の啓発を行います。



### ボランティア・福祉教育の推進

区ボランティアセンターが区民のボランティア活動の推進拠点となるよう、ボランティアグループ・地区ボランティアバンク等と連携して、各種ボランティア講座の開催等に取り組み、区民のボランティア活動への参加を促進します。

### 相談援助事業の強化

総合的な相談支援の機能強化を図り、相談者に寄り添いながら、課題解決に向けた相談支援を行います。判断能力が低下した高齢者・障がい者の支援を行う福祉サービス利用援助事業「かけはし」、また、くらしサポートセンターと連携し生活困窮者の自立に向けた相談支援を行います。

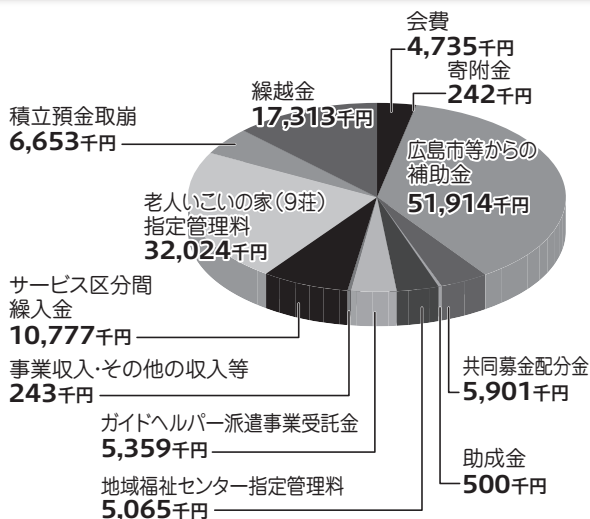


平成31年度

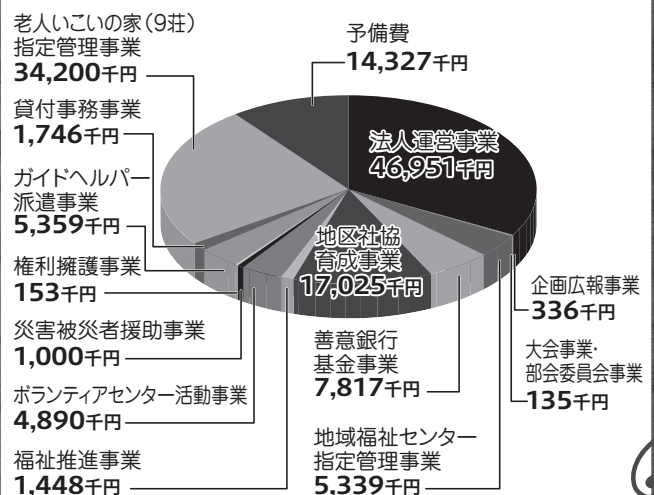
## 佐伯区社協収支予算

自：平成31年4月1日  
至：令和2年3月31日

収入の部：合計 140,726千円



支出の部：合計 140,726千円





# きらり塾のご紹介

(認知症によりそう会)

「認知症カフェ」  
の活動後



平成29年11月に「認知症を理解し、支援していこう」という  
目的で、ボランティア入門講座「いきいきシニアきらり塾～認知症を学ぶ～」  
を開催しました。

講座終了後、受講生たちから「まだまだ認知症理解の入口にしか立っていない、もっと学びたい」「グループホームを訪問してみたい」「認知症の方や、その家族の方たちとお話したい」などの感想が出て、ボランティアグループ「きらり塾(認知症によりそう会)」が発足しました。

発足当初は、「認知症と家族の会」や「男性介護者のつどい」に参加したり、認知症の方のご家族にお話を伺ったりと、緩やかな活動をしていました。その後、佐伯区認知症地域支援推進員からの、「グループホーム主催の認知症カフェの立ち上げを手伝ってもらえないか」という相談をきっかけに、毎月第3火曜日に「認知症カフェ」に参加し楽しいひと時を過ごしておられます。

認知症に関心がある方で「きらり塾」で活動してみたいと思われる方は、佐伯区ボランティアセンターにお問い合わせください。

## ぷちボラ体験スクール 2019

### 参加者募集

- 日 時 令和元年8月7日(水)～10日(土) 10:00～15:00 全4回
- 会 場 佐伯区地域福祉センター、区内の公民館 ほか
- 対 象 原則として、佐伯区内に居住、または近辺に通学している高校生・大学生など概ね25歳までの方。申し込み多数の場合、4日間参加できる方を優先します。
- 内 容 災害学習・災害ボランティア活動、地域での見守り活動についてなどを予定しています。  
(詳細は7月ごろ、チラシや区社協HP等で公開します)
- 定 員 20名(申込締切:7月26日(金))
- 参加費 350円(ボランティア活動保険料)



新たな出会いと  
学校ではできない  
体験があなたを  
待っています!

子どもから大人まで、「ふくしのこころ」を学ぶ取り組みです。

## やさしさ発見プログラム事業

# 体験! 発見!! ほっとげん!!!

をご利用ください!

【企業】  
障がいのある利用者への  
対応を学んだ例



「やさしさ発見プログラム事業」は、利用される団体の、学びたい内容に応じた福祉活動体験プログラムを通じて、様々な方が福祉を学び、体験・共感する機会を創り、一人ひとりの生きる力や福祉の心を育むことを目的としています。学校、地域、企業等、様々な団体で利用することができます。

広島市社会福祉協議会では、学習内容の企画のお手伝い、講師・学習協力者(福祉体験学習サポーター)の紹介、学習に必要な器材の貸し出し(車いす、アイマスク、点字板、高齢者疑似体験装具など)必要経費の助成(講師の謝金、学習協力者の交通費、車いすの運搬費など)を行っています。ご相談の窓口は佐伯区社会福祉協議会です。お気軽にお問い合わせください!



【学校】  
視覚障がいのある方の話を聴き、  
どのように工夫されて  
生活しているかを学んだ例



## 平成31年度 佐伯区社会福祉協議会

# 賛助会員を 募集しています!

賛助会員  
会費は?

お問い合わせ先

■個人会員 = 1口 1,000円(年会費)

■団体会員 = 1口 5,000円(年会費)

※何口でもご加入いただけます。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「寄附金控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

■佐伯区社会福祉協議会

広島市佐伯区海老園1-4-5(佐伯区役所別館5階)

■電話 082-921-3113



佐伯区社会福祉協議会では、「すべての人に居場所や役割があり、多様性を認め合い、支え合いのあるまちをつくらう」をスローガンに、高齢者・障がい者・児童等が安心して暮らせる「福祉のまちづくり」に取り組んでいます。

本会では、こうした趣旨にご賛同をいただき、「賛助会員」としてご支援をくださる方を募集しています。個人での加入も、また、企業・団体としての加入もできます。

なお、納入をいただきました賛助会費は、「ふれあいいきいきサロン」や「障がいのある子どもたちの社会参加活動」などの推進のために、大切に活用させていただきます。

「賛助会員」のお申込みをご希望の方は、本会事務所へご来所いただくか、振込手数料不要の振込取扱票がありますので、ご入用の方は本会(921-3113)までご連絡をお願いいたします。

平成31年1月1日～平成31年3月31日の期間で、次の方々から「賛助会員」のお申し込みをいただきました。厚くお礼を申し上げます。

### 個人

(26名/52口)

平井 清司 廣畑 村夫 金常 信 佐々木 昇 久保田詳三 佐川智恵子 中本 紀明  
細川 了 奥田 卓也 石川多恵子 山本 幸江 田原 博則 佐伯 和明 平林 勝恵  
中本 雅策 平岡 勇 増田 昭美 河野 眞二 溝手 洋子 匿名(7名)

### 団体

(4団体/4口)

五日市学区社会福祉協議会 五日市中央地区社会福祉協議会 河内地区民生委員児童委員協議会  
NPO法人障害者支援センター明星

(敬称略、順不同)

## 愛の灯

### 一般寄附として

- ★広島友の会 宮島方面
- ★山口県東部ヤクルト販売株式会社

### 物品寄附として

- ★匿名…盲導犬ハーネス1セット(尾道市)
- ★匿名…米120kg(五日市)

温かいご寄附、ありがとうございました。  
お寄せいただきましたご寄附は、佐伯区の社会福祉事業のために大切にに使わせていただきます。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「寄附金控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

※平成31年1月1日～平成31年3月31日(受付順、敬称略)

### ◆お問い合わせ先／

佐伯区社会福祉協議会(佐伯区役所別館5階)  
電話 082-921-3113

## 災害義援金のお礼

昨年7月に発生しました「広島県豪雨災害」を始め、全国各地で起きた地震や大雨の災害に対する心温まる義援金を、多くの皆様方から頂戴いたしました。ここにご報告とともに、厚くお礼を申し上げます。なお、この義援金は、それぞれの義援金配分委員会を通じて、被災者に配分されます。

### ■平成30年7月広島県豪雨災害義援金

4,113,211円(平成30年7月12日～令和元年6月28日)

### ■平成30年北海道胆振東部地震による災害義援金

42,176円(平成30年9月12日～令和元年9月30日)

### ■平成30年大阪府北部地震義援金

3,393円(平成30年6月22日～平成30年9月28日)

### ■台風18号大分県災害義援金

50円(平成29年9月21日～平成30年3月30日)

### ■福岡県分平成29年7月5日からの大雨災害義援金

419円(平成29年7月10日～平成30年9月28日)

### ■平成28年熊本地震義援金

292円(平成28年4月15日～令和2年3月31日)

## 平成30年度 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました。

平成30年度の佐伯区共同募金委員会の赤い羽根共同募金運動には、多くの皆様方のご支援を賜り、

**12,355,932円**(平成31年3月31日現在)の募金が集まりました。

お寄せいただきました募金は、「高齢者・子育てサロン」「要援護者への見守り」「地域のボランティア活動」等に活用させていただきます。皆様方の温かいご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

